

飼料用米「ミズホチカラ」栽培暦

JAにじ
久留米普及指導センター
(令和8年1月作成)

月旬	5月			上	6月			上	7月			上	8月			上	9月			上	10月			上	11月																					
	中	下			中	下			中	下			中	下			中	下			中	下			上	中																				
生育と主な作業		○種子消毒	○播種		○耕起（麦ワラ鋤込み）	○基肥	○代かき	○田植					■幼穂形成期（1～2mm）	○追肥1回目	○追肥2回目		■出穂						■成熟期	○収穫																						
水管理																																														
農薬																																														
○基本防除 【種子消毒時】 <table><tr><td>混用</td><td>テクリードCフロアブル</td><td>200倍</td><td rowspan="2">24時間浸漬</td></tr><tr><td></td><td>スミチオン乳剤</td><td>1000倍</td></tr></table> 【播種時】 <table><tr><td>タチガレン液剤</td><td>500倍</td><td>500ml/箱</td></tr></table> ○基本防除（箱施薬） 【田植3日前～前日】 <table><tr><td>ブーンクロノス箱粒剤</td><td rowspan="3">50g/箱</td></tr><tr><td>または、ブイグットフェルテラゼクサロンL粒剤</td></tr><tr><td>または、フルスロトル箱粒剤</td></tr></table> 効果を安定させるため、できるだけ前日までに散布する。 なお、散布後は葉茎に付着した薬剤を、覆土に落とした後に水をかける。 △補正防除（8月上旬） 白葉枯病 △補正防除（出穂3～2週間前） 稲こうじ病 ○本田基本防除（8月中旬） △補正防除（適宜）ウンカ・カメムシ △補正防除 <table><tr><th>防除適期</th><th>薬剤名、使用量、注意点</th></tr><tr><td>白葉枯病 8月上旬</td><td>オリゼメート粒剤 3～4kg/10a（※収穫14日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂4週間前～3週間前となります。</td></tr><tr><td>稲こうじ病 8月上～中旬</td><td>モンガリット粒剤 3～4kg/10a（※収穫45日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂3週間前～2週間前となります。</td></tr><tr><td>ウンカ類 適宜</td><td>スタークル粉剤DL 3kg/10a（※収穫7日前までしか使用できません。） 又は、スタークル顆粒水溶剤 2000倍 100ℓ/10a（※収穫7日前までしか使用できません。）</td></tr></table> ○本田基本防除 【8月中旬】（ウンカ類、紋枯病、カメムシ類） オーケストラロムダンモンカット粉剤DL 3～4kg/10a または、 オーケストラロムダンモンカットエアーク + スタークル顆粒水溶剤 1000倍（100ℓ/10a） ※ミツバチへの影響を考慮し、ネオニコチノイド系農薬（スタークル粉剤DLなど）は、稲の出穂、開花期の使用は避け、穂揃い期の7日～10日後に実施す																									混用	テクリードCフロアブル	200倍	24時間浸漬		スミチオン乳剤	1000倍	タチガレン液剤	500倍	500ml/箱	ブーンクロノス箱粒剤	50g/箱	または、ブイグットフェルテラゼクサロンL粒剤	または、フルスロトル箱粒剤	防除適期	薬剤名、使用量、注意点	白葉枯病 8月上旬	オリゼメート粒剤 3～4kg/10a（※収穫14日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂4週間前～3週間前となります。	稲こうじ病 8月上～中旬	モンガリット粒剤 3～4kg/10a（※収穫45日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂3週間前～2週間前となります。	ウンカ類 適宜	スタークル粉剤DL 3kg/10a（※収穫7日前までしか使用できません。） 又は、スタークル顆粒水溶剤 2000倍 100ℓ/10a（※収穫7日前までしか使用できません。）
混用	テクリードCフロアブル	200倍	24時間浸漬																																											
	スミチオン乳剤	1000倍																																												
タチガレン液剤	500倍	500ml/箱																																												
ブーンクロノス箱粒剤	50g/箱																																													
または、ブイグットフェルテラゼクサロンL粒剤																																														
または、フルスロトル箱粒剤																																														
防除適期	薬剤名、使用量、注意点																																													
白葉枯病 8月上旬	オリゼメート粒剤 3～4kg/10a（※収穫14日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂4週間前～3週間前となります。																																													
稲こうじ病 8月上～中旬	モンガリット粒剤 3～4kg/10a（※収穫45日前までしか使用できません。） 防除適期は、出穂3週間前～2週間前となります。																																													
ウンカ類 適宜	スタークル粉剤DL 3kg/10a（※収穫7日前までしか使用できません。） 又は、スタークル顆粒水溶剤 2000倍 100ℓ/10a（※収穫7日前までしか使用できません。）																																													

品種特性									
＜九州沖縄農業研究センター筑後研究拠点（筑後市）のデータ＞									
名称	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	千粒重 (g)	粗玄米収量 (kg/10a)	耐倒伏性	白葉枯 抵抗性
ミズホチカラ	9月2日	11月3日	76	21.4	304	23.5	725	極強	弱
・ 種籾が大きいので、播種機の調整に注意する。 ・ 極晩生で、出穂期から成熟期まで要する日数は、通常の主食用品種より長い。 ・ 早期の落水は、減収につながるため、落水は、少なくとも出穂後35日～45日以降を目安にする。 ・ 1穂籾数が多く、稈が固いため収穫時にはコンバインの負荷が大きくなる。 ・ いもち病に対して、真性抵抗性を持っている。 ・ 育成過程でインディカ系統の品種が交雑されており、日本で一般的に栽培されているジャポニカ品種と比較してセジロウンカの産卵に対する生体防御反応が弱いため、セジロウンカの発生に注意する。									

施肥基準							
施肥項目 品種名		基 肥	穂 肥		成分量 (kg/10a)		
			第1回 8月10日頃	第2回 8月20日頃	N	P	K
ミズホチカラ	ちくごのめぐみ444 (14-14-14) 70kg (N:9.8kg)	硫安 20kg (N:4.2kg)	硫安 10kg (N:2.1kg)	16.1	9.8	9.8	
	ペレット鶏糞 150kg + 硫安 30kg (N:3.6kg) (N:6.3kg)			16.2	3.9	2.7	
	えさ米専用一発25 (25-6-6) 60kg (N:15kg)	—	—	15.0	3.6	3.6	

※ ペレット鶏糞は、窒素成分4.0%、化学肥料に対する肥効率60%として計算

除草剤使用基準														
時期	剤形	除草剤名	10aあたり 使用量	使用時期 (田植後日数)		ノビエ (効果のある 葉齢)	一年生 広葉	マツバ イ	ホタル イ	ウリカ ワ	ミズガ ヤツリ	ヒルム シロ	セリ	クログ ワイ
初期・中期	粒剤	サラブレッドK A I 1キ口粒剤	1 kg	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ラオウ1キ口粒剤	1 kg	0～12日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ジェイソウル1キ口粒剤	1 kg	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	-
	ジャンボ剤	サラブレッドK A I ジャンボ	10パック	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ラオウジャンボ	10パック	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ジェイソウルジャンボ	10パック	1～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	-
	液剤	サラブレッドK A I フロアブル	500ml	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ラオウフロアブル	500ml	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	○
		ジェイソウルフロアブル	500ml	0～10日		～2.5葉	○	○	○	○	○	○	○	-
後期	液剤	クリンチャーバスME液剤	1000ml/水100ℓ	落水 処理	15日～収穫50日前まで	～5.0葉	○	○	○	○	○	-	○	○
		ロ イ ヤ ン ト 乳 剤	200ml/水100ℓ		20日～収穫45日前まで	～5.0葉	○	○	-	○	○	-	○	-
		クリンチャーEW	100ml/水100ℓ		20日～収穫30日前まで	～6.0葉	-	-	-	-	-	-	-	-

【注意！】

① 農薬の登録内容は随時変更されますので、農薬を使用する際には、再度、包装容器・袋に記載されている有効期限および登録内容を確認して下さい。

② 「ミズホチカラ」は、除草剤成分「テフリルトリオン」、「ベンゾビシクロン」、「メソトリオン」を含む除草剤により薬害が生じるため注意する。上記使用基準に記載していない種類の除草剤を使用する場合は、JAにじ農産課までお問い合わせ下さい。

成分名	商 品 名
テフリルトリオン	ボデーガードフロアブル、エーワンフロアブル など
ベンゾビシクロン	トビキリジャンボ、シリウスターボ1キロ粒剤 など
メソトリオン	センイチMX1キロ粒剤、アピロトップMX Lジャンボ など

➡ 使用不可